

記入例

戸籍事項証明等交付請求書【郵便用】

長 宛

令和 4 年 1 月 11 日

請求者	住所	〒 421 - 0395 〇〇県 〇〇市 〇〇区 1102 アパート名・部屋番号等 マインドNIHON 101	
	電話番号	屋間の連絡先 (自宅・勤務先・携帯) 090 - 1234 - 5678	
	氏名	ふりがな よしだ よしきち 吉田 よし吉	生年月日 大 昭・平・令 60 年 5 月 1 日

① 必要とする戸籍	本籍	〇〇県 〇〇市 〇〇町 456 番地 6	必要なものに○をつけてください	必要な通数	
	筆頭者	ふりがな	よしだ よしきち 吉田 よし吉	1	全部事項証明 (戸籍謄本) 1 通
		生年月日	明・大 昭・平・令 60 年 5 月 1 日	2	個人事項証明 (戸籍抄本) 通
		除籍謄本		3	通
		改製原戸籍謄本		4	通
	個人(抄本)の場合、必要な人の氏名	ふりがな	生年月日	5	戸籍の附票 ※1 通
		明・大・昭・平・令	年 月 日	6	身分証明書 ※2 通
② 請求者と①に書かれた筆頭者との関係について <input checked="" type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 親子:()は()の(親・子) <input type="checkbox"/> 直系血族(具体的に:) <input type="checkbox"/> その他() ⇒必ず事前にお問い合わせください			7	()の 出生()~ 婚姻・転籍・死亡まで セット	

定額小為替同封合計金額 450 円

③ 使いみち、証明したい内容・提出先を出来るだけ詳しくお書きください。
 (例) ・ 父〇〇の死亡に伴い、相続手続きのため〇〇法務局・〇〇銀行へ提出するため、〇〇の出生から死亡までが必要。
 ・ 車の廃車手続きのため、〇〇自動車会社に提出するため△△から◆◆までの住所の履歴がわかる附票が必要。
吉田よし吉の婚姻のため、婚姻届に添付して〇〇区役所に提出する

④ 最近2週間以内に戸籍の届出をしましたか？
 いいえ ・ はい 【届出日】令和 年 月 日 【届出先】 市区町村
 【届出の種類】

※1 指定がない場合、附票の戸籍の表示は省略されます。 ※2 身分証明書の取得は本人請求のみです。

★必要書類★ 必ずご確認ください！！

1 必要事項を記入した請求書(この紙) ←用意したらチェック

2 手数料 ←用意したらチェック

郵便定額小為替をお願いいたします。(※定額小為替の受取人欄は記入しないでください。) 証明書の発行手数料は市区町村によって異なりますので、お確かめのうえご請求ください。 出生～死亡等の連続した戸籍を取る場合、1セットにつき郵便定額小為替が複数枚必要な場合がございます。

3 逓信用の封筒・切手 ←用意したらチェック

返信用の封筒に切手を貼付の上、請求者の住所・氏名を記入してください。 ※ 請求者の本人確認のため、原則として本人の住民票上の住所以外には返信できません。

4 請求者の本人確認資料のコピー ←用意したらチェック

請求者の本人確認のため、運転免許証や健康保険証など、住所(住民票上の住所)・氏名の確認ができる公的身分証明書の両面コピーが必要となります。(マイナンバーカードは表面のみ)

※ 請求者が本人以外の場合は、上記以外の書類を同封していただく場合があります。

請求書に不備がある場合、連絡先に電話をいたします。数日間連絡がとれない場合は、申請書類一式をお客様の返信用封筒にて返送いたしますので、屋間連絡のとれる電話番号を必ず記入してください

※不正に作成された文書の行使は、刑罰の対象となります。(刑法第159条、第161条)